

#956 初めてのICT施工はスマートコンストラクション®に！



■ ■ 現場詳細 ■ ■ 新潟県上越市

河川を広げて水害を未然に防ぐ工事

【施工数量】 範囲：14,000m² 土量：10,600m³

【ソリューション】 Smart Construction Dashboard

【稼働建機】 PC200i

(掲載月：2024年7月)

初めてのICT施工はコマツで



■ ■ 導入経緯 ■ ■

(株)野本組 小高和也さん

今回の現場は、ICT活用工事指定の現場ではありませんでしたが、当社は、ICT施工の経験がなかったため、実績を積みたいて考えてICT建機の導入を検討しました。

ICT建機自体、どのような建機かもわからず不安もあり、他メーカーの説明を聞いたり、同業者にヒヤリングも行いました。

スマートコンストラクション®の説明を受けた際に、ICT施工に対する理解が深まったことや、ICT施工の先駆けとして実績があることなどが決め手となり、コマツのスマートコンストラクション®を導入しました。

確認作業が低減され管理が楽に



■ ■ 導入効果 ■ ■

(株)野本組 小高和也さん

初めてマシンコントロールの油圧ショベルで掘削を行ったため、確認と目安のために丁張りを設定しましたが大きな差異はなく、掘削できました。ICT建機の施工は、熟練オペレーターが担当しました。

初めはマシンコントロールで制御されることに戸惑い、使いづらさを感じたようでしたが、慣れてくると建機内に搭載されているモニターでどこを掘削しているか確認ができ、深掘りし過ぎの心配がなくなったことがとても良かったとのことでした。また、モニターで掘削高さの確認ができたことや丁張りでの確認作業が低減されたことで管理も楽になりました。施工の途中で法面バケットへ変更し使用しましたが、法面の仕上がりにとても感動しました。ICT建機は若手オペレーターでも精度の高い施工が実現できるのではないかと思います。

また機会があれば盛土工事や圃場整備などでもスマートコンストラクション®を導入してみたいと思います。

(株)野本組 様

自然の恵みに感謝し、環境と調和のある人間社会を作ることがを使命とし、『自然と社会の調和をめざす』をモットーに今日まで参りました。『太陽と緑と社会の調和』を願い、依頼者の期待に応えることを念じつつ、より良い地域社会の発展に貢献したいと考えております。21世紀の社会構築の一翼を担う企業でありたいと、社員一同心新たに業務遂行に努力して参ります。



小高和也さん